



2022年10月13日
アトムメディカル株式会社

【11月17日は世界早産児デー】世界の10人に1人が早産

医師監修 web サイト「はじめての NICU」に世界早産児デーに関するコンテンツを追加

アトムメディカル株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長 松原一郎、以下アトムメディカル）は、11月17日の世界早産児デー（World Prematurity Day）に向け、医師監修の web サイト「はじめての NICU」^{*}に世界早産児デーに関するコンテンツを追加いたしました。さらに、NICU に入院している赤ちゃんや卒業した赤ちゃん・そのご家族、医療従事者の方に向けたメッセージを募集するキャンペーンを開始いたしました。

URL：<https://www.nicu.jp/wpd/>

メッセージ募集：<https://forms.office.com/r/txsKF4Z46e>

^{*}「はじめての NICU」は、アトムメディカルが運営する小さく生まれた赤ちゃんや NICU/GCU などの情報を提供する無料 web サイトです。



■ 世界早産児デーとは

世界早産児デーは、世界の早産における課題や負担に対する意識を高めることを目的として、2008年にヨーロッパ NICU 家族会（EFCNI）および提携している家族会によって制定されました。早産児とは、妊娠 37 週未満で生まれた赤ちゃんのことで、世界では 10 人に 1 人が早産で生まれています。現在、100 を超える世界中の国々において、患者団体や医療施設、企業などが、さまざまな活動・イベントを実施し、早産児とそのご家族の状況を改善させる取り組みを援助しています。世界早産児デーは多様性と思いやりを表す紫色がシンボルカラーとなっており、各国で紫を基調とした装飾やライトアップなどが行われています。



■日本における早産児の現状

厚生労働省が発表した人口動態統計によると、2021年の国内出生数は81万1604人となり、6年連続で過去最少を更新しました。一方で、全出生数のうち早産の占める割合は近年5.7%程で推移しており、2019年は5.6%でした。日本では20人に1人が早産で生まれていますが、早産に対する認識や理解が低いという課題があります。

■Web サイト概要

11月17日の世界早産児デーに向け、早産について広く知っていただくことを目的に、医師監修のwebサイト「はじめてのNICU」に以下コンテンツを追加いたしました。また、メッセージ募集キャンペーンを通じ、早産児やそのご家族、医療従事者に向けた思いをお届けする活動も実施いたします。

【主なコンテンツ】

- ・世界早産児デーの概要
- ・メッセージ募集
- ・日本各地のライトアップの取り組み
- ・NICU 家族会のご案内
- ・シンボルマークのご紹介

■世界早産児デー メッセージ募集キャンペーン概要

NICUに入院している赤ちゃんや卒業した赤ちゃん・ご家族、または医療従事者の方に向けた、応援と感謝のメッセージを募集いたします。ご入力いただいたメッセージは、11月14日（月）10時より「はじ





めのNICU」に掲載予定です。

【募集内容】

- ・NICUに入院している赤ちゃんや卒業した赤ちゃん、ご家族に届けたいメッセージ
- ・医療従事者の方に届けたいメッセージ

【締め切り】

2022年10月31日（月）16時まで

メッセージのご入力はこちらから> <https://forms.office.com/r/txsKF4Z46e>

アトムメディカルは、今後も赤ちゃんやご家族に寄り添った活動に取り組むとともに、安心して出産・子育てできる社会の実現に貢献してまいります。

■アトムメディカル株式会社の概要

会社名：アトムメディカル株式会社

設立：昭和23年7月

所在地：東京都文京区本郷3丁目18番15号

代表者：代表取締役社長 松原一郎

事業内容：医療機器（産科・婦人科用機器、新生児・小児用機器、輸液用機器、呼吸療法用機器、看護病棟用機器、医用ディスプレイ製品）の製造・販売、輸出入

コーポレートサイト: <https://www.atomed.co.jp>

【本件に関するお問合せ先】

アトムメディカル株式会社

プロジェクト統括部 セールスコミュニケーション課 渡司（ワタシ）／佐方（サガタ）

TEL:03-6691-1380

EMAIL: hajimeteno-nicu@atomed.co.jp